

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年8月5日(2021.8.5)

【公表番号】特表2020-527889(P2020-527889A)

【公表日】令和2年9月10日(2020.9.10)

【年通号数】公開・登録公報2020-037

【出願番号】特願2020-500721(P2020-500721)

【国際特許分類】

H 0 4 L 27/36 (2006.01)

H 0 4 J 99/00 (2009.01)

【F I】

H 0 4 L 27/36

H 0 4 J 99/00 1 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月25日(2021.6.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

送信機デバイスによって実行されるワイヤレス通信の方法であって、

少なくとも2つのデータストリームに対応する少なくとも2つの変調されたデータストリームを生成するために前記少なくとも2つのデータストリームに関する変調技法を実行するステップと、

それぞれの偏波パターンを前記少なくとも2つの変調されたデータストリームに適用するステップと、

前記それぞれの偏波パターンが適用された後の多重化された信号として前記少なくとも2つの変調されたデータストリームを送信するステップであって、前記少なくとも2つのデータストリームのうちの特定のデータストリームが、複数の異なる受信デバイスに対する多重化されたデータを含む、ステップと

を含む、方法。

【請求項2】

前記変調技法が、直交振幅変調技法である、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記多重化された信号が、レイヤードビットマッピングを使用する重畳直交振幅変調技法または同相/直交多重化技法のうちの少なくとも1つに少なくとも部分的に基づいて多重化される、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記それぞれの偏波パターンが、前記送信機デバイスのそれぞれの偏波アンテナを使用して適用される、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

受信デバイスによって実行されるワイヤレス通信の方法であって、

それぞれの偏波パターンに関連付けられた少なくとも2つの変調されたデータストリームを含む多重化された信号を受信するステップであって、

前記それぞれの偏波パターンが、送信機デバイスのそれぞれの偏波アンテナを使用して適用される、ステップと、

前記少なくとも2つの変調されたデータストリームのうちの関連するデータストリームからデータを取得するステップであって、

前記関連するデータストリームが、前記受信デバイスを含む複数の異なる受信デバイスに対する多重化されたデータを含み、

前記少なくとも2つの変調されたデータストリームのうちの少なくとも1つの他のデータストリームが、前記それぞれの偏波パターンのうちの少なくとも1つに少なくとも部分的に基づいてフィルタ処理される、ステップとを含む、方法。

【請求項 6】

前記少なくとも2つの変調されたデータストリームが、直交振幅変調を使用して変調される、請求項5に記載の方法。

【請求項 7】

前記受信デバイスが、前記多重化されたデータから前記関連するデータストリームを抽出するように構成された、請求項5に記載の方法。

【請求項 8】

前記多重化されたデータが、レイヤードビットマッピングを使用する重畳直交振幅変調技法または同相/直交多重化技法のうちの少なくとも1つに少なくとも部分的に基づいて多重化される、請求項7に記載の方法。

【請求項 9】

ワイヤレス通信のための装置であって、

少なくとも2つのデータストリームに対応する少なくとも2つの変調されたデータストリームを生成するために前記少なくとも2つのデータストリームに関する変調技法を実行するための手段と、

それぞれの偏波パターンを前記少なくとも2つの変調されたデータストリームに適用するための手段と、

前記それぞれの偏波パターンが適用された後の多重化された信号として前記少なくとも2つの変調されたデータストリームを送信するための手段であって、前記少なくとも2つのデータストリームのうちの特定のデータストリームが、複数の異なる受信デバイスに対する多重化されたデータを含む、手段とを含む、装置。

【請求項 10】

前記変調技法が、直交振幅変調技法である、請求項9に記載の装置。

【請求項 11】

前記多重化された信号が、レイヤードビットマッピングを使用する重畳直交振幅変調技法または同相/直交多重化技法のうちの少なくとも1つに少なくとも部分的に基づいて多重化される、請求項9に記載の装置。

【請求項 12】

ワイヤレス通信のための装置であって、

それぞれの偏波パターンに関連付けられた少なくとも2つの変調されたデータストリームを含む多重化された信号を受信するための手段であって、

前記それぞれの偏波パターンが、送信機デバイスのそれぞれの偏波アンテナを使用して適用される、手段と、

前記少なくとも2つの変調されたデータストリームのうちの関連するデータストリームからデータを取得するための手段であって、前記関連するデータストリームが、前記装置を含む複数の異なる装置に対する多重化されたデータを含む、手段とを含み、

前記少なくとも2つの変調されたデータストリームのうちの少なくとも1つの他のデータストリームが、前記それぞれの偏波パターンのうちの少なくとも1つに少なくとも部分的に基づいてフィルタ処理される、装置。

【請求項 13】

前記少なくとも2つの変調されたデータストリームが、直交振幅変調を使用して変調さ

れる、請求項12に記載の装置。

【請求項 14】

前記装置が、前記多重化されたデータから前記関連するデータストリームを抽出するように構成された、請求項12に記載の装置。

【請求項 15】

コンピュータによって実行されたときに、前記コンピュータに請求項1から8のうちのいずれか一項に記載の方法を実行させるためのコードを含む、コンピュータプログラム。